

平成27年6月2日
水道事業審議会
議題(1)

平成27年度の事業計画

(平成27年度当初予算)

水道事業 (税込)

(単位：千円)

区 分	H27当初予算	H26当初予算	増 減		備 考	
			金 額	伸び率 (%)		
収益的収支	収益的収入	3,524,953	3,522,781	2,172	0.1	水道料金収入の減、平成26年度の会計基準の見直しに伴う長期前受金戻入の増など
	収益的支出	3,690,615 うち減価償却費1,779,523	4,559,721 うち減価償却費1,814,111	△ 869,106 うち減価償却費△34,588	△ 19.1	平成26年度の会計基準の見直しに伴う退職給付引当金引当不足額の一括計上が終了したことによる減など
	差引	△ 165,662	△ 1,036,940	871,278		
繰越利益剰余金		2,434,131	2,656,471	△ 222,340		
資本的収支	資本的収入	956,689	1,096,216	△ 139,527	△12.7	第8回拡張事業の事業費の減に伴う企業債の減など
	資本的支出	2,137,887	2,320,668	△ 182,781	△7.9	第8回拡張事業の事業費の減に伴う工事請負費の減など
	差引	△ 1,181,198	△ 1,224,452	43,254		差引不足額1,181,198千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんする
財政規模 (収益的支出+資本的支出)		5,828,502	6,880,389	△ 1,051,887	△15.3	

■ 平成27年度水道事業会計予算

水道事業の予算は、収益的収支と資本的収支に区分されます。

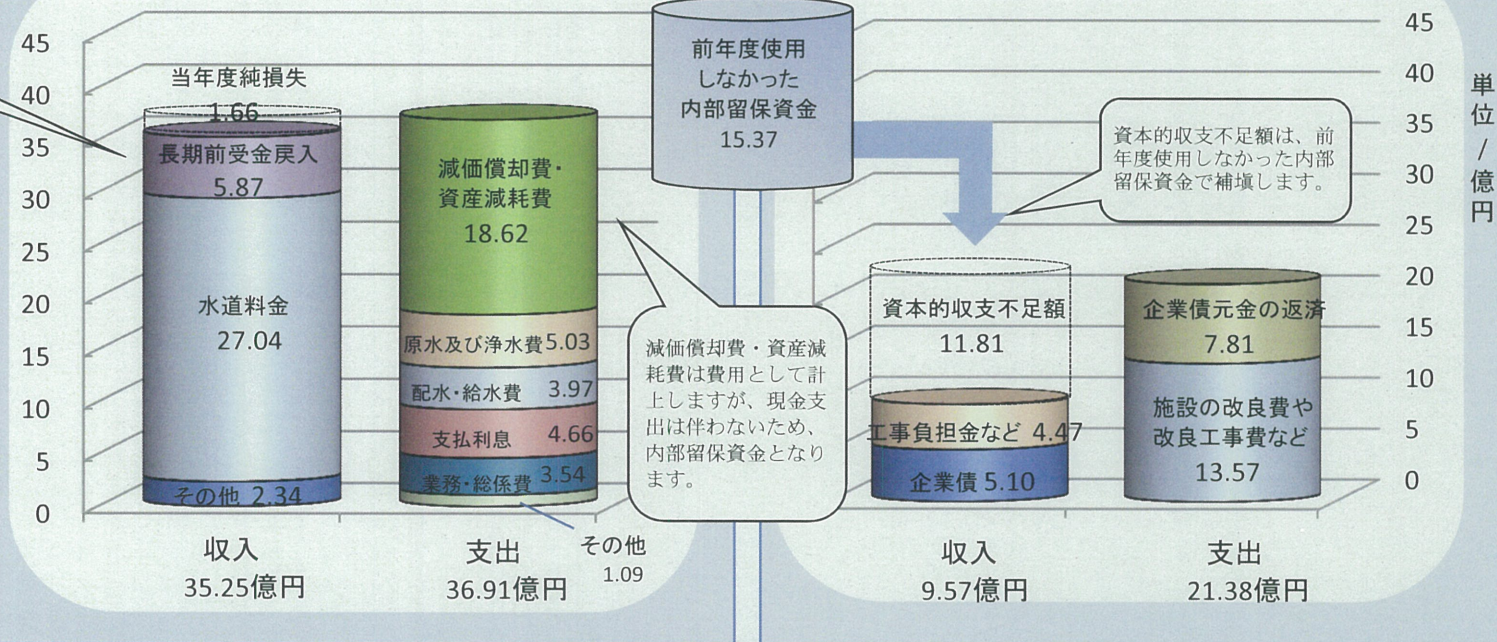
○収益的収支の予算

事業の運営や施設の管理にかかわる収支です。

○資本的収支の予算

施設の建設や改良にかかわる収支です。

収益として計上しますが、現金収入を伴いません。



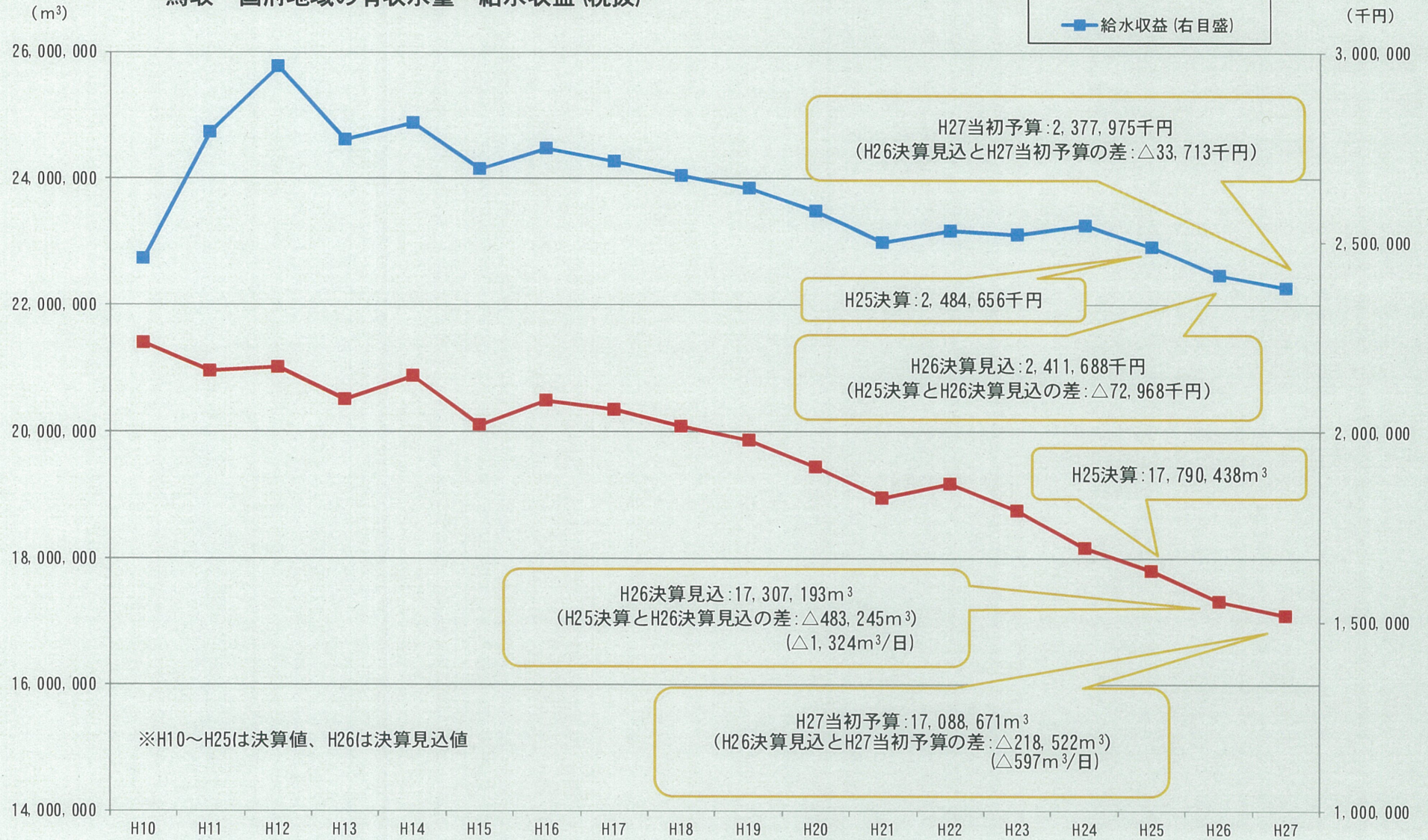
収益的収支

長期前受金戻入	施設の建設や改良をする際に交付を受けた補助金等の減価償却費相当分を収益として計上するもの。
減価償却費	施設の建設や改良に支払ったお金を、定められた耐用年数に応じて毎年費用化したもの。この費用は内部留保資金となり、企業債元金の返済と施設の建設や改良をするための資金になります。
資産減耗費	施設を廃棄する場合、減価償却後の残存価格を費用として計上するもの。
原水及び浄水費	原水(天然の水)を水道水にするための費用。
配水・給水費	お客さまの所まで水道水を送る費用。
業務費・総係費	水道メーターの計量、料金の徴収、窓口のサービス、その他の費用。
支払利息	企業債(借入金)の利息。

資本的収支

企業債	施設の建設や改良をするための借入金。地方公営企業の場合、施設整備の資金は主に企業債で調達します。
-----	--

鳥取・国府地域の有収水量・給水収益(税抜)



平成27年度当初予算事業別概要

年度	H27	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	浄水施設整備事業

事業の概要

○浄水施設整備費 29,100千円 (H26当初 0千円)

(平成27年度当初予算について(予算関連図面) P1~P2参照)

青谷地域上水道の鳴滝水源及び不動山水源の定期水質検査により、原水からクリプトスポリジウムの指標菌(大腸菌)が検出されたことから、その対策として膜ろ過浄水処理施設を建設する。平成27年度は浄水施設の基本設計及び詳細設計等を実施し、平成28、29年度の2年間で施設の整備を行う。

- 委託料 29,000千円
- その他 100千円

(整備の概要)

膜ろ過浄水処理施設 一式
 新設導水管φ200 延長1,800m、新設配水管φ50~100 延長1,260m

施設建設位置は、鳴滝水源と不動山水源の合流地点となる城山配水地用地とし、関連施設として、不動山水源から城山配水池までの導水管(送水管)から給水を行っていた配水区域を変更するため、勝部簡易水道(平成28年度末までに上水道事業に統合予定)からの配水管新設と、給水していた一部区間の導水管を新設する。

(全体事業費)
 6億7,000万円

区分		本年度
財源内訳	企業債	10,800
	出資金	10,800
	国庫補助金	7,458
	自己財源等	42
計		29,100

年度施設	H26	H27	H28	H29
測量・地質調査 基本設計等	国庫補助申請	測量・地質調査・基本設計		
用地造成 場内整備			用地造成	場内整備
浄水施設建設 電気計装設備			浄水施設建設 電気計装設備	浄水施設建設 電気計装設備
導送配水管布設		橋梁添架設計	導水管布設 場内配管布設	配水管布設 場内配管布設

平成27年度当初予算事業別概要

年度	H27	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	第8回拡張事業

事業の概要

○配水施設整備費 513,862千円 (H26当初 678,488千円)

(平成27年度当初予算について(予算関連図面) P3~P9参照)

●工事請負費 375,000千円

・河原インター山手工業団地配水施設整備 260,000千円

「河原インター山手工業団地」への安定給水を確保するため、江山浄水場から工業団地までの間の送水施設と工業団地内の配水施設の整備を行っている。平成27年度は、工業団地内の丘陵地に設ける配水池の築造と進入路の整備等を行う。

・丸山・中ノ郷系配水施設整備 80,000千円

江山浄水場から丸山ポンプ場への安定的な送水を可能にするため、老朽送水管の耐震化整備を計画的に行っている。平成27年度は、材木町地内から本町五丁目地内までの送水管を整備する。

・米里・津ノ井系配水施設整備 35,000千円

江山浄水場から千代川右岸側への安定送水する千代川横断複数化計画に伴い、米里系及び津ノ井系送水管の整備を順次行っている。平成27年度は、源太・上味野地内で送水管を整備する。

●丸山ポンプ場用地取得費 5,872千円

●丸山ポンプ場改修工事(負担金) 69,500千円

福部簡易水道の上水道統合及び中ノ郷配水池、円護寺配水池への直接送水を可能とするため、ポンプ設備、計装設備、場内配管の整備等を行う。

●その他人件費等 63,490千円

区分	本年度
財源内訳	
企業債	263,200
出資金	103,200
工事負担金	102,554
自己財源等	44,908
計	513,862

平成27年度当初予算事業別概要

年度	H27	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	配水管等改良事業

事業の概要

○配水工事費	714,724 千円 (H26当初 738,125千円)
<p>災害発生時においても水道による安定給水の確保が市民生活や社会活動にきわめて重要となっていることを踏まえ、水道管路の耐震化などを着実に進める。</p>	
●工事請負費	640,105 千円
・震災対策整備事業（老朽鑄鉄管ほか更新）	180,000 千円
<p>平成27年度も引き続き、漏水事故の発生率の高い塩化ビニール管や濁水発生の原因となっている老朽化した鑄鉄管の布設替えを行う。また、工事の実施にあたっては他の事業者との同施時工等によりコストの縮減を図る。</p>	
・鉛製給水管更新事業	136,000 千円
<p>鉛製給水管は、漏水事故が比較的多く発生していることや鉛の水質基準が強化されていることなどから鉛製給水管の更新に最優先に取り組んでおり、平成27年度は、約900件の布設替を行う。工事の実施にあたっては、他の事業者の道路改良工事との同時施工等によりコストの縮減を図り、早期の鉛製給水管解消に努める。</p>	
・水管橋耐震補強工事	24,300 千円
<p>基幹管路である主な単独水管橋（13水管橋）耐震化整備を計画的に進めていくこととしている。平成20年度から平成25年度にかけて行った耐震診断の結果を踏まえ、平成27年度は、有富川水管橋の耐震補強工事を行う。</p>	
・その他の工事請負費（原因者工事等）（予算関連図面P10参照）	299,805 千円
●その他人件費等	74,619 千円

区分	本年度
財源内訳	
企業債	236,000
工事負担金	176,518
自己財源等	302,206
計	714,724

平成27年度当初予算事業別概要

年度	H27	会計	水道事業会計	所属	水道局
款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	諸施設整備事業

事業の概要

○機械及び装置改良費、配水工事費 79,671千円 (H26当初 108,044千円)

老朽化した施設の更新については、計画的・効率的に実施して、水道水の安定的な供給を図ることとし、引き続き施設管理と水質管理を大きな柱として業務を行う。平成27年度は、老朽化した設備の更新などを行うとともに、平成22年度から計画的に行っている配水池の耐震診断を実施する。

機械及び装置改良費（主なもの）

山上増圧ポンプ場制御盤取替工事（河原）	11,000千円
吉岡配水地UPS装置蓄電池取替工事	4,814千円
※UPS装置：無停電電源装置	

その他（主なもの）

外面改修工事（下味野配水池・下味野ポンプ場ポンプ室）	25,635千円
配水池耐震診断業務（賀露配水池・城山配水池（青谷））	8,000千円

区分		本年度
財 源 内 訳	自己財源等	79,671
	計	79,671

平成27年度当初予算事業別概要

年度	H27	会計	水道事業会計	所属	水道局
----	-----	----	--------	----	-----

款		項		事業名	その他の事業及び新規施策等
---	--	---	--	-----	---------------

事業の概要

(1) 有収率の向上対策	132,519 千円 (H26当初 149,884千円)
・漏水調査 (鳥取地域市街及び南部、河原地域)	〔 6,000 千円 93,200 千円 33,319 千円 〕
・公道漏水修理 (配水管及び給水管漏水修理)	
・量水器の購入費、修繕費及び取替委託料	
(2) 水質検査の委託	17,580 千円 (H26当初 16,568千円)
(3) 広報活動の推進	17,077 千円 (H26当初 11,467千円)
・市報折り込みパンフレット作成	〔 4,374 千円 12,703 千円 〕
・水道週間行事、ホームページ関係、100周年記念行事等	
(4) 施設・設備の修繕及び保全工事 (修繕費及び工事請負費)	60,701 千円 (H26当初 60,639千円)
・江山浄水場ほかテレメーター装置修繕工事ほか	

	区分	本年度
財 源 内 訳	自己財源等	227,877
	計	227,877